

2019年2月期(第41期) 第2四半期決算説明会

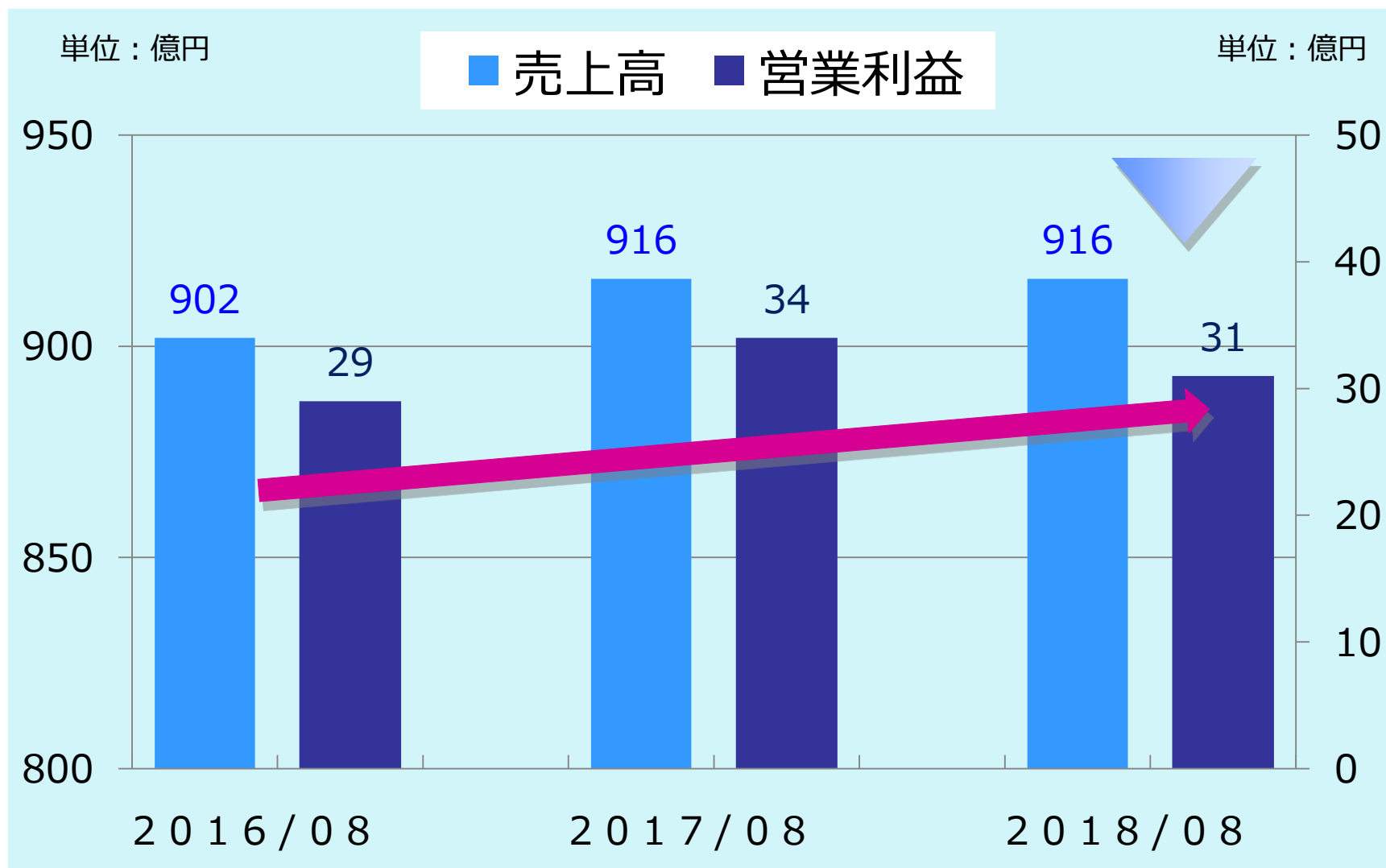
2018年10月11日

 イオン北海道株式会社

売上高は前年を維持、減益決算も **“計画通り”**

	実績	前期差	公表差
売上高	91,647 百万円	▲34 百万円 前期対比100.0%	▲1,402 百万円 公表対比98.5%
営業利益	3,111 百万円 売比3.4%	▲352 百万円 前期対比89.8%	▲38 百万円 公表対比98.8%
経常利益	3,059 百万円 売比3.3%	▲413 百万円 前期対比88.1%	+9 百万円 公表対比100.3%
四半期 純利益	1,902 百万円 売比2.1%	▲41 百万円 前期対比97.9%	+152 百万円 公表対比108.7%

売上高、営業利益ともに高水準を継続



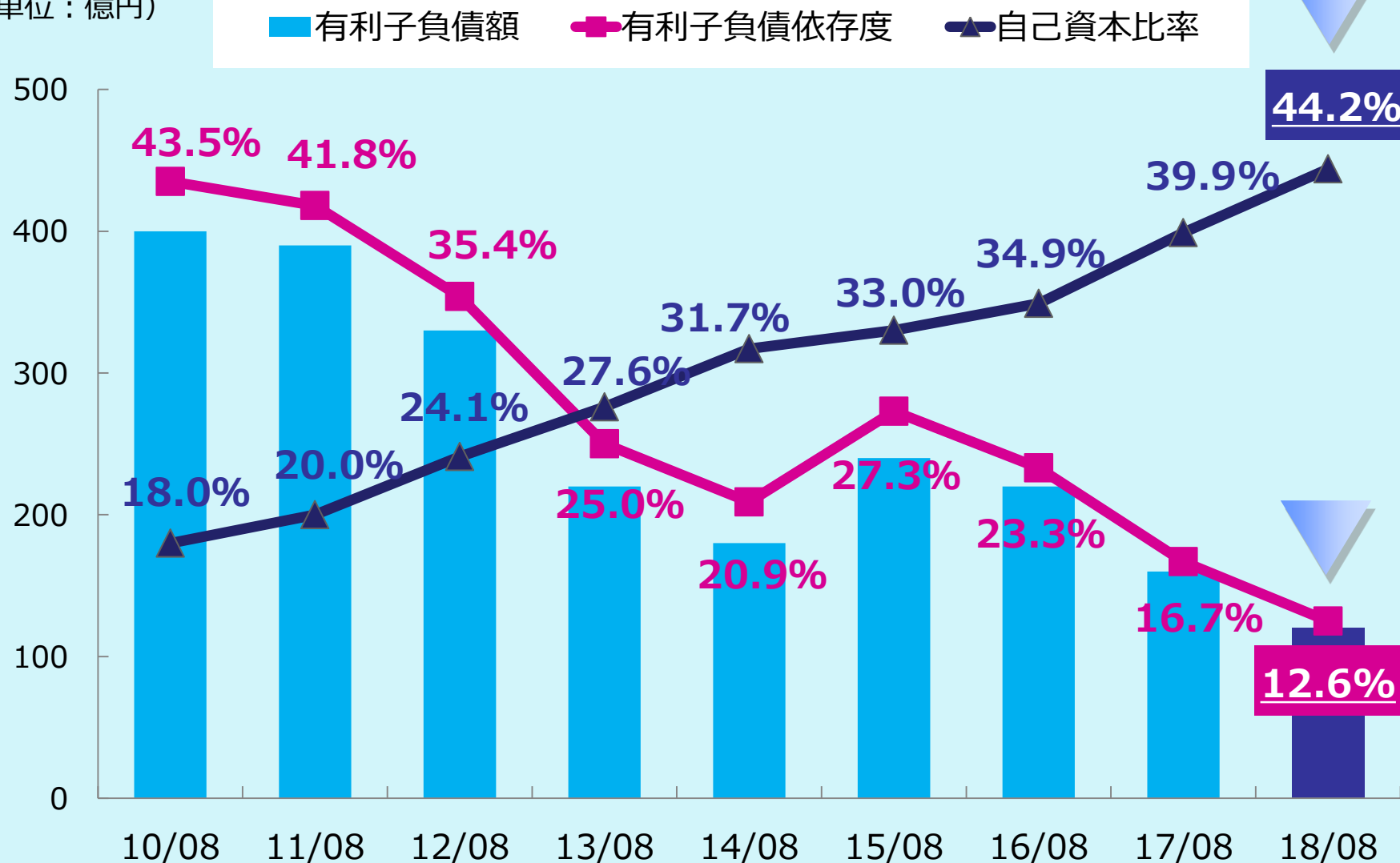
継続的な純資産の増加および有利子負債の状況

(単位：百万円/%)

		2019年2月期 第2四半期末			2018年2月期末	
			構成比	増減		構成比
	流動資産	22,959	23.7	△1,619	24,579	25.9
	固定資産	73,789	76.3	+3,561	70,228	74.1
資産合計		96,749	100.0	+1,941	94,807	100.0
	流動負債	39,635	41.0	+3,430	36,204	38.2
	固定負債	14,174	14.7	△1,635	15,810	16.7
	負債合計	53,810	55.6	+1,794	52,015	54.9
	純資産合計	42,938	44.4	+146	42,792	45.1
負債・純資産合計		96,749	100.0	+1,941	94,807	100.0
有利子負債		12,147	12.6	+19	12,127	12.8

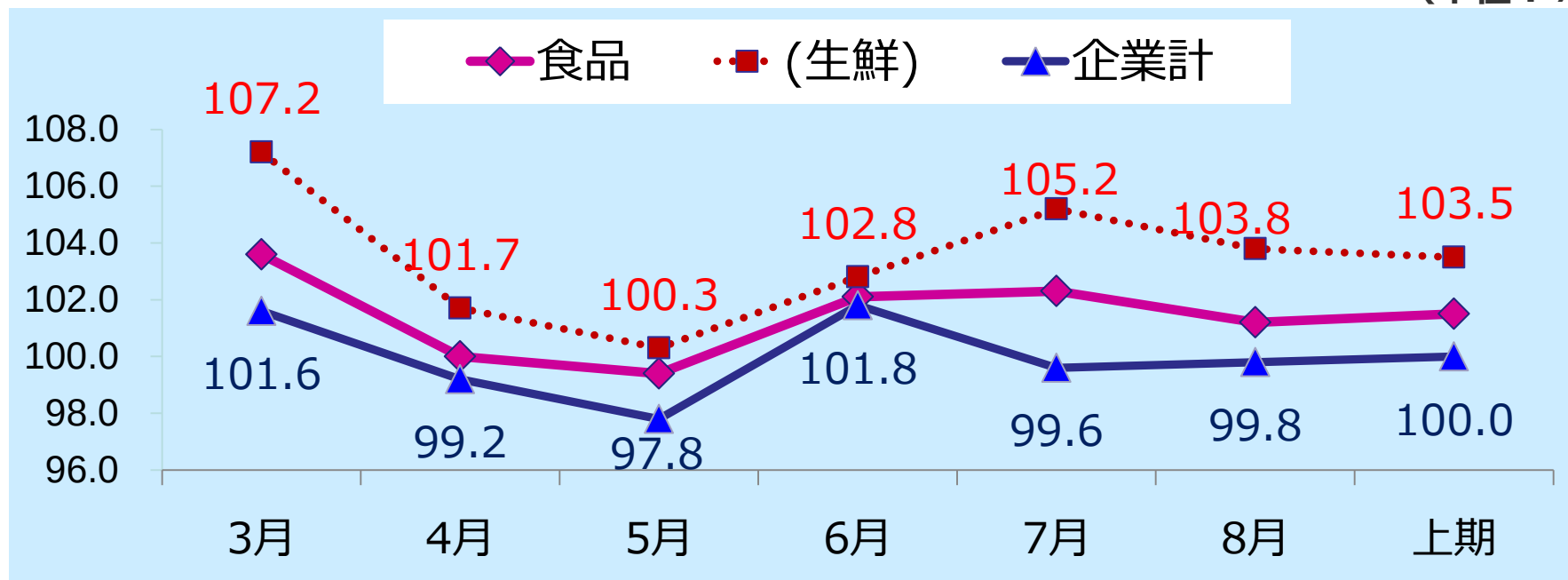
有利子負債の大幅な抑制、自己資本比率は44%へ増加

(単位：億円)



第2四半期にて改善傾向、食品部門（生鮮部門）が好調

（単位：％）



企業計	101.6	99.2	97.8	101.8	99.6	99.8	100.0
衣料	98.2	96.4	91.1	99.2	92.8	96.1	95.6
食品	103.6	100.0	99.3	102.2	102.3	101.3	101.5
(生鮮)	107.2	101.7	100.3	102.8	105.2	103.8	103.5
住居余暇	100.8	99.7	100.1	103.0	97.1	98.2	99.8

売上総利益額は1億30百万円増加、利益率は+0.2ポイント改善

(単位：百万円/%)

	売上総利益 前年同期比	売上総利益 増減額	売上総利益率 改善幅	2018年2月期 第2四半期	2017年2月期 第2四半期
衣料	95.8	▲271	+0.05	+0.36	+0.29
食品	102.5	+339	+0.25	+0.40	+0.61
住余	101.4	+68	+0.44	+0.09	+0.40
企業計	100.5	+130	+0.15	+0.22	+0.43

当初計画していた次期レジシステムや安全対策修繕（フロン対応）

など積極的な投資の実施

（単位：百万円/%）

	実績	前年 同期比	増減額	売比	売比 前期差
人件費	12,922	100.3	+ 40	14.1	+ 0.0
販促費	4,352	101.8	+ 76	4.7	+ 0.1
設備費	11,442	102.6	+ 293	12.5	+ 0.3
一般費	2,436	100.6	+ 14	2.7	+ 0.0
販管費 合計	31,153	101.4	+ 424	34.0	+ 0.5

営業利益影響額

営業総利益：各種施策による荒利益増 + 72 百万円

販管費：次期レジシステム・安全対策修繕など ▲424 百万円

営業利益：3,111百万円 →計画通りの利益を確保！！

営業利益は減益も、計画の範囲内の推移

(単位：百万円/%)

	前期 第2四半期 累計	2019年2月期 第2四半期累計		
		実績	前期差	公表差
売上高	91,682	91,647	▲34	▲1,402
営業総利益	34,192	34,265	+72	－
販管費	30,728	31,153	+424	－
営業利益	3,463	3,111	▲352	▲38
経常利益	3,473	3,059	▲413	+9
四半期純利益	1,943	1,902	▲41	+152

2018年度上期の取り組み

圧倒的に強い商品力

ニーズに対応した品揃え～道産デー/ヘルス&ウェルネス

生鮮（農産・畜産・水産）

上期計 売上前年比 **103.5%**



4月モガニ



6月ホタテ

道産デー
前年比107.5%



有機野菜

ラム肉



ヘルス&ウェルネス
前年比109.7%

圧倒的に強い販売力

徹底した品揃えと「コト」体験で、選ぶ&遊ぶ楽しさを提供

専門店化 前年比101.4%



＜店舗内外での体験会を実施！＞



＜チカホにて：花と手芸のイベント開催＞



＜大通にて：へんしんバイク体験会＞

デジタルシフトと物流の強化

デジタルシフトの取り組み～店舗受取サービス開始

**イオン北海道
ネット受注
センター**

これまで

ネット注文

お届け

センター・店舗



ご自宅

店舗受取可能店舗

**「イオン」17店舗
「まいばすけっと」
全36店舗
計53店舗**

最寄りのピックアップ
ポイントにお届け

ご自宅にお届け

受取

イオン店舗



まいばすけっと



事業所配送



宅配ロッカー



7月26日サービス開始

今後

地域とともに、社会貢献活動を継続的に実施

「包括連携協定」

2011年より道内の
自治体と協定を提携

北海道・札幌市・旭川市・
函館市・帯広市

「防災協定」

店舗が所在する27の
自治体と4つの民間団体
と協定を締結。

新たに「釧路市」と締結



道内で8番目の「ご当地WAON」



震災当日からGMS全店営業スタート



お客さまのもとへ、早期に商品を供給

ご意見うけたまわりカード

- お返事は「ご意見・お返事公開ボード」に掲示いたします。
(営業に関係のないご意見など、お返事できない場合もございます。)
- 直接お返事をご希望されるお客さまは、右の欄にご連絡先をお書きくださいませ。
(お客さまの個人情報はお返事以外に使用いたしません。)
- お返事を該当の専門店や管理会社に依頼する場合がございます。

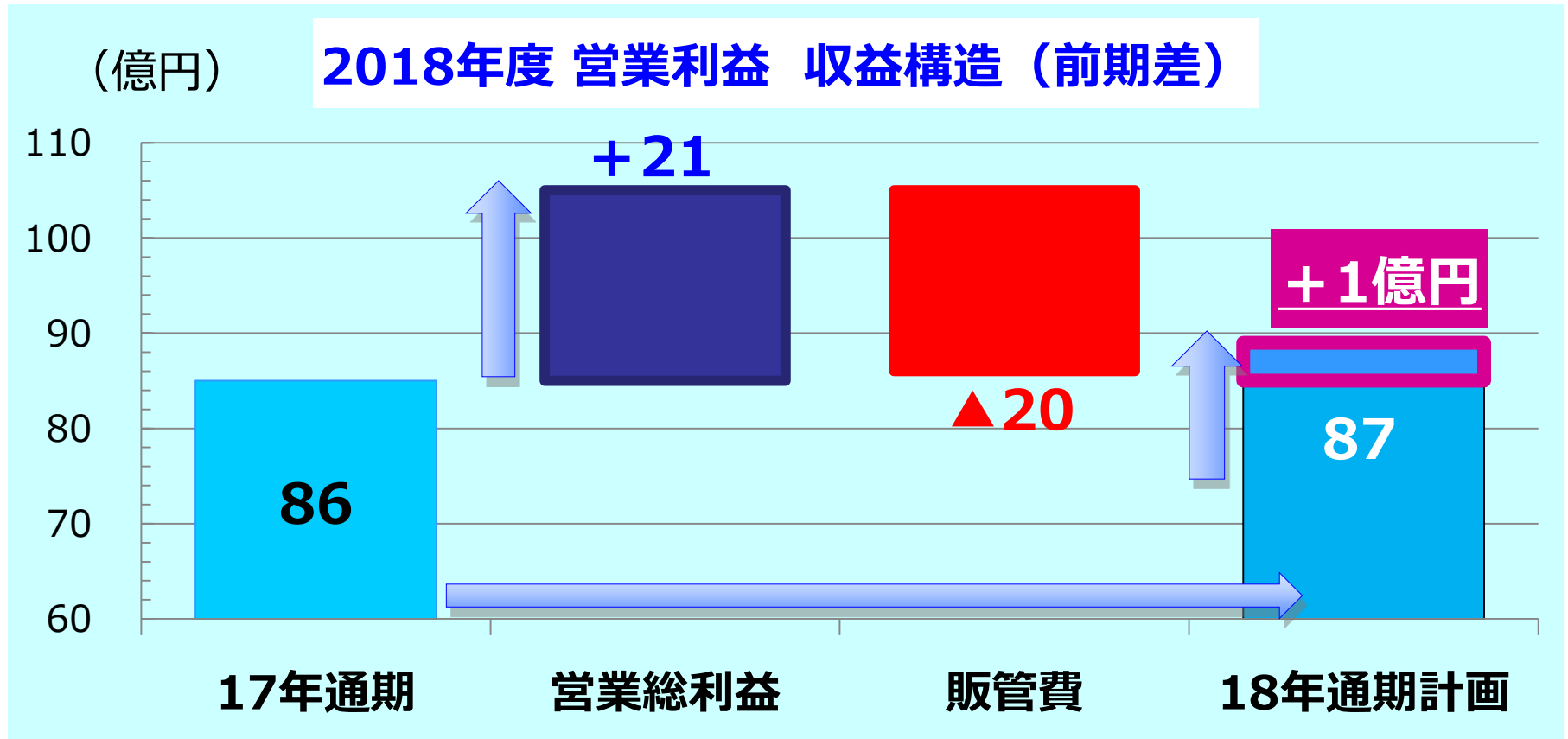
ご記入日 30年 9月 8日

イトン石狩緑苑台店 店長はじめ従業員の皆様
- 停電後1日後、皆様の生活もままならない
状況の中、食料品 物資販売に尽力して
頂き大変感謝申し上げます。
連日の震災対応と、従業員、皆様のお疲れ
とは存じます。お休みにして下さい。ご
迷惑をおかけしていることと存じます。お返事ござい
ます。 石狩市民会館 山崎 伴子 一同

責任者からお答えいたします。

こちらこそ お客さまには長い時間
お待たせいたしました。このお買物をしてい
たこと、誠にありがとうございます。
「イトンがあつてよかった」
たくさんのメッセージを
従業員一同、本当に感謝しております。
これからの生活に、皆様と共に
共にあるお店にしていきたいと思ひま
すので、よろしくお願い致します。
回答日 9月 10日

通期 利益構造チャート



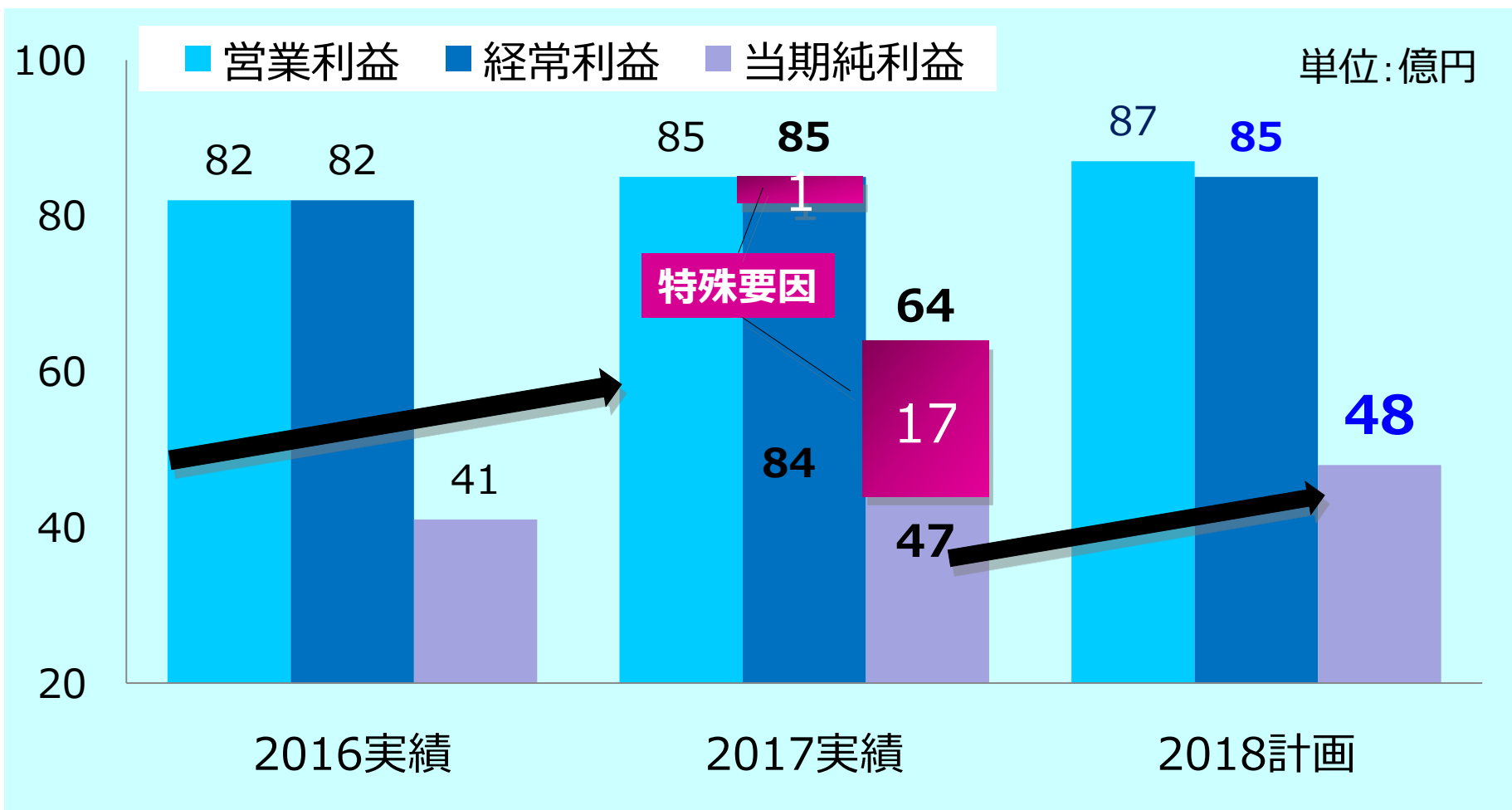
営業利益影響額

営業総利益 : 各種施策による売上増 **+21億円**

販管費 : デジタル投資・次期レジシステム・安全対策修繕など **▲20億円**

営業利益 : **+1億円** → 営業利益率は4%をキープ

通期業績予想（実質的に利益は増益）



通期業績予想

2018年度 計画

増減率

売上高

190,200_{百万円}

+1.9%

営業利益

8,700_{百万円}
売比4.6%

+1.2%

経常利益

8,500_{百万円}
売比4.5%

当期純利益

4,800_{百万円}
売比2.5%

実質増益

前年発生
利益特殊要因

経常利益	営業外収益など	約 1億円
当期純利益	法人税軽減など	約17億円

配当/配当性向

12円 / 26.4% (予想)

経常利益・当期純利益は実質的に増益を継続！

日々のいのちとくらしを、「夢のある未来」へ。



木を植えています

私たちはイオンです